日医発第 1193 号(法安) 令和 7 年 10 月 23 日

都道府県医師会長 殿 郡市区等医師会長 殿

> 日 本 医 師 会 会長 松本 吉郎 (公印省略)

令和7年度 死体検案研修会(基礎)の開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、令和3年6月に閣議決定された死因究明等推進計画では、旧死因究明 等推進計画(平成26年6月閣議決定)に引き続き、全ての医師が基本的な検案の能力を維持・向上できるよう、大規模災害時や在宅死を想定した基礎的な検案に 関する研修が求められております。

日本医師会では平成24年度から行ってきた死体検案に関する基礎的な研修会を、平成26年度より、厚生労働省死体検案講習会事業の委託に基づく死体検案研修会(基礎)として毎年開催しているところ、今年度も、e-learning形式(オンデマンド方式)にて実施することとなりました。(別添実施要領をご参照ください。)

つきましては、貴会におかれましては、貴会管下の会員または非会員を問わず、ご関心のある医師へのご周知のほど、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

敬具

担当課 日本医師会 医事法·医療安全課 東京都文京区本駒込 2-28-16

電話 03-3942-6506 FAX 03-3946-6295

E-mail law-safe@po.med.or.jp

令和7年度 死体検案研修会(基礎) 実施要領 -受講者募集のご案内-

主催

日本医師会(令和7年度厚生労働省医療施設運営費等補助金死体検案講習会事業)

受講対象者

医師 (会員・非会員を問わず)

実施要領

研修方法	e-learning 形式(オンデマンド型) 予め撮影した講義動画を、受講者専用サイトにて期間内に視聴、 講義ごとに確認テストを実施。
視聴可能期間	令和7年12月15日(月)~令和8年3月11日(水)
受講料	無料
申込方法	日本医師会ホームページ [医療安全・死因究明] コーナー (http://www.med.or.jp/doctor/anzen_siin/)より、「令和7年度「死体検案研修会(基礎)」のご案内」 (令和7年11月下旬開設予定)へ進み、メールアドレスを登録する。登録後に送られてくるメールに記載されたURLより申込フォームを開き、必要な情報を入力する。定員に達し次第締め切る(先着順)。
定員	1,000 名
修了証	カリキュラムを全て受講し、修了要件を満たしたと判定された受講者に修了証を発行する。
日本医師会 生涯教育制度	令和7年度の日医生涯教育単位については、要件を満たさないため (e-learning形式(オンデマンド型)不可) 対象外 となる。
申込受付期間	令和7年11月24日(月)午前11時~ 定員(1,000名)に達し次第、締め切る。

【お問い合わせ先】日本医師会 医事法・医療安全課 朝日

(Tel) 03-3942-6506 (直)

(FAX) 03-3946-6295 (E-mail) law-safe@po.med.or.jp

令和7年度 死体検案研修会(基礎) プログラム

<e-learning 形式(オンデマンド型)>

内 容	時間
死体検案に係る法令の概説、死体検案書の作成について (厚生労働省医政局医事課 死因究明等企画調査室)	20 分
警察の検視、調査の視点から (埼玉県警捜査一課検視調査室)	20 分
死体検案 総説 (日本法医学会 教育研究企画委員会委員長 自治医科大学医学部解剖学講座法医学部門 教授 鈴木 秀人 先生)	30 分
死体検案の実際 (福岡市医師会 副会長 大木 實 先生)	30 分
救急における死体検案 (日本救急医学会 評議員 大阪急性期・総合医療センター救急診療科 主任部長 藤見 聡 先生)	30 分
在宅死と死体検案 (日本法医学会 理事長 日本法医病理学会 理事長 和歌山県立医科大学法医学講座 教授 近藤 稔和 先生)	30 分
死体検案における死亡時画像診断(Ai)の活用 (オートプシーイメージング学会 理事長 伊藤 憲佐 先生)	30 分

※各講義の視聴後に確認テストを実施。

total 190分